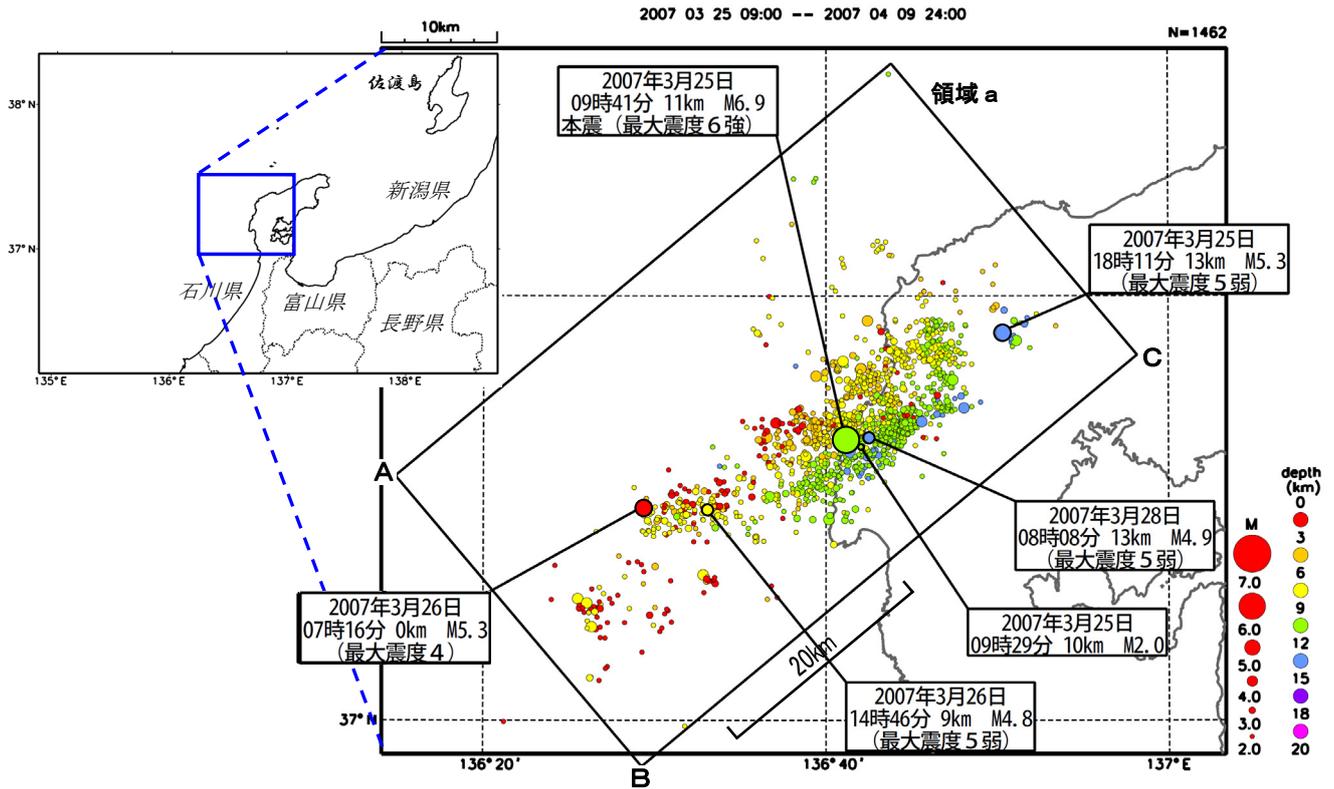
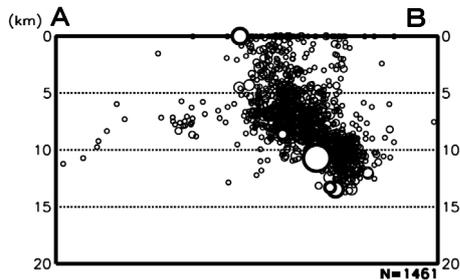


平成 19 年 (2007 年) 能登半島地震 (余震活動の状況)

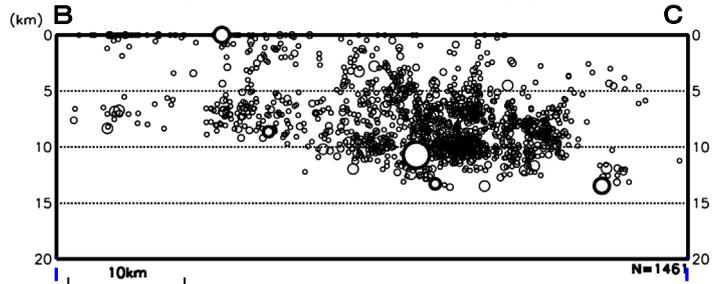
震央分布図 (2007 年 3 月 25 日 9 時以降、深さ 0 ~ 20km、 $M \geq 2.0$)



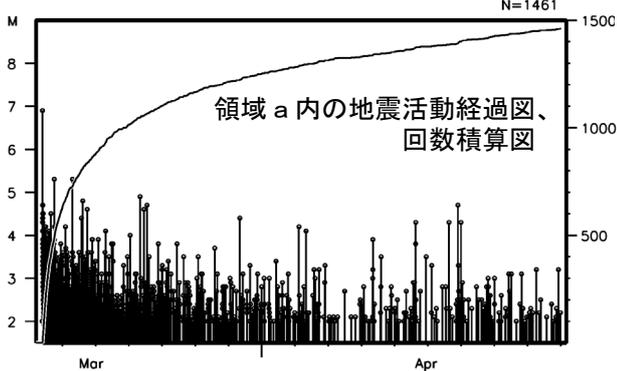
領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



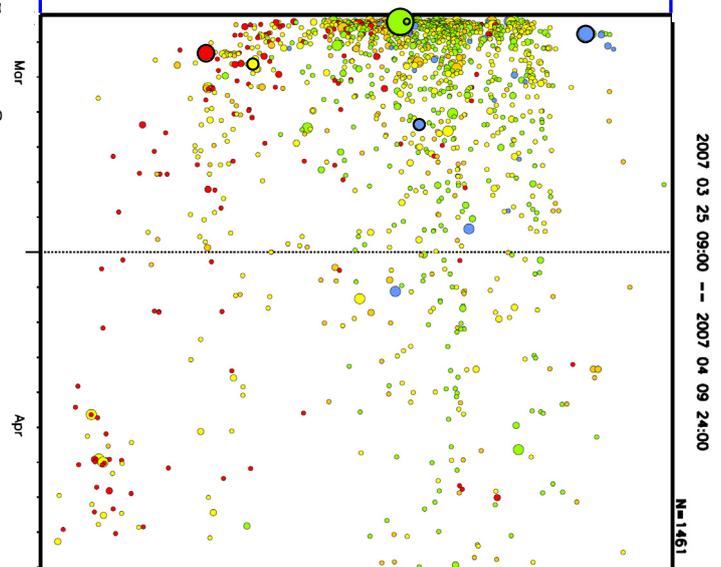
領域 a 内の断面図 (B - C 投影)



2007 03 25 09:00 -- 2007 04 09 24:00



領域 a 内の時空間分布図 (B - C 投影)



余震は北東-南西方向に約 40km にわたって分布しており、南東側に傾斜する面上で発生している。最大の余震は M5.3 の 2 つの地震であり、25 日 18 時 11 分 (最大震度 5 弱) に余震域の東端付近で、26 日 7 時 16 分 (最大震度 4) に余震域の西端付近で発生した。なお、本震の約 12 分前の 25 日 09 時 29 分には、本震の近傍で M2.0 の前震が発生している。